土木学会・日本建築学会 第4回 合同シンポジウム

「土木・建築の連携－脱炭素社会の実現に向けて」

土木学会と日本建築学会とは、2021 年 11 月に協力に関する覚書（MOU：Memorandum of Understanding）に署名・交換を行った。その後、合同タスクフォースのもと共通テーマの WG を立ち上げ、連携活動を継続している。タスクフォースの活動を出来るだけ多くの方に知って頂くために、年に一度両学会の正副会長会議の時に合同シンポジウムを行ってきている。

今回の第4回シンポジウムでは、まず、6つのWGより活動報告を行う。両学会長より脱炭素社会の実現に向けた土木学会・日本建築学会の最近の活動状況についてご報告いただく。それらを踏まえ、土木・建築における脱炭素社会の実現に向けた更なる連携活動について議論する。

共　催　土木学会、日本建築学会
日　時　2025 年 12 月 3 日（水）13:00～15:00
会　場　土木会館AB会議室＋オンライン（Zoom ミーティング）
内　容（敬称略）

(1)　はじめに（5分）
楠 浩一（土木・建築 TF 委員長、日本建築学会副会長、東京大学）

(2)　各 WG の活動報告（50分）

1）アンケート WG	楠　浩一	（東京大学）
2）社会価値 WG	勝見　武	（京都大学）
3）構造設計基本 WG	横田弘	（沿岸技術研究センター）
4）災害連携 WG	小野祐輔	（鳥取大学）
5）脱炭素 WG	松本　亨	（北九州市立大学）
6）DX-WG	蒔苗耕司	（宮城大学）

―　休憩（10分）―

(3)　意見交換「土木・建築の連携－脱炭素社会の実現に向けて」（50分）
進 行　松本　亨（土木・建築TF 脱炭素WG主査/北九州市立大学）

脱炭素に関する両学会連携の方向性と期待：
土 木　学 会：会長特別プロジェクト
「カーボンニュートラルでレジリエントな社会づくりプロジェクト」（池内幸司会長）
日本建築学会：脱炭素に関する日本建築学会の取り組みについて（小野田泰明会長）
脱炭素都市・建築推進特別調査委員会の活動について（大岡龍三委員長）

討　　議

(4) まとめ　(5分)
勝見 武（土木・建築 TF 委員長、土木学会副会長、京都大学）

参加費　無料
定　員　会場 50 名、オンライン 100 名（申込み先着順）
申込み　（Web 申込み）
会場参加　https://www.jsce.or.jp/events/form/1025021
オンライン参加　https://www.jsce.or.jp/events/form/102502

問合せ　土木学会事務局：二瓶　snihei@jsce.or.jp　TEL:03-3355-3435